

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要（必修）

講 習 名	教育の最新事情		
認 定 番 号	平 28-35162-100076 号		
講 習 会 場	仁愛女子短期大学		
必修・選択必修・選択	必修 ・ 選択必修 ・ 選択		
担 当 講 師 (所属・氏名)	乙部 貴幸	仁愛女子短期大学	幼児教育学科准教授
	賞雅 さや子	仁愛女子短期大学	幼児教育学科講師
	増田 翼	仁愛女子短期大学	幼児教育学科講師
日 程	平成 28 年 8 月 23 日 (火)		
講 習 時 間	9 : 00 ～ 16 : 10 (受付時間 8 : 30～9 : 00)		
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 教材費等 計 6,000 円 0 円 6,000 円
受 講 定 員	200 人	(開講最少人数は 7 人)	
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。		
対 象 職 種	教諭 養護教諭		
主な受講対象者	主として幼稚園教諭		
講習の目標・ねらい			
「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の 4 つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。			
講習内容・授業方法：			
1. オリエンテーション 9 : 00～9 : 10 (担当：増田翼)			
2. 「国の教育政策や世界の教育の動向」 9 : 10～10 : 30 (担当：増田翼) 日本における幼児教育の特徴や課題について、海外の幼児教育の動向を踏まえたうえで考察する。			
3. 「教員としての子ども観、教育観等についての省察」 10 : 40～11 : 40 (担当：増田翼) これまでの現場経験を振り返りつつ、自らの子ども観、教育観を省察する。また、保育者に求められている社会的要請について考察する。			
4. 「2・3の範囲分の筆記試験」 11 : 40～12 : 10 (担当：増田翼)			
5. 「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」 13 : 00～14 : 30 (担当：乙部貴幸) 脳の基本的メカニズムと発達・発達障害の関連について最新の知見を踏まえながら学ぶことにより、子どもの育ちを科学的に理解し、特別支援教育にまつわる様々な課題について考察する。			
6. 「子どもの生活の変化を踏まえた課題」 14 : 40～15 : 40 (担当：賞雅さや子) 多様な特性をもつ子どもたちへの支援の現状や課題について整理するとともに、保育者に求められるカウンセリングマインドについて理解する。			
7. 「5・6の範囲分の筆記試験」 15 : 40～16 : 10 (担当：乙部貴幸・賞雅さや子)			
評価方法：筆記試験により評価する。詳細は「講習内容・授業方法」をご覧ください。			
出席要件：遅刻、欠席、早退、途中退席は認めません。この場合、履修認定はしません。			
連絡事項：特になし			

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要（選択必修1）

講 習 名	教育の情報化（幼稚園編）		
認 定 番 号	平 28-35162-300123 号		
講 習 会 場	仁愛女子短期大学		
必修・選択必修・選択	必修 ・ 選択必修 ・ 選択		
担 当 講 師 (所属・氏名)	田中 洋一 仁愛女子短期大学 生活科学学科生活情報専攻教授		
日 程	平成 28 年 7 月 24 日（日）		
講 習 時 間	9：00 ～ 16：10（受付時間 8：30～9：00）		
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 教材費等 計 6,000 円 0 円 6,000 円
受 講 定 員	48 人		(開講最少人数は 7 人)
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。		
対 象 職 種	教諭 養護教諭		
主な受講対象者	主として幼稚園教諭		
講習の目標・ねらい 幼稚園での「教育の情報化」に関して、最新の知識や技能を学び、下記の 2 点を目指す。 ① 情報モラルや情報セキュリティを理解し、幼稚園の情報セキュリティポリシーを作成できる。 ② 最新の ICT 活用例を理解し、多様な園児に合わせた視聴覚教育を設計できる。			
講習内容・授業方法： 1. オリエンテーション、コンセプトマップ、グループ分け、アイスブレイク 9：00～9：20 2. 「幼稚園における情報モラル及び情報セキュリティ」9：20～10：20 シナリオを用いた Problem Based Learning のグループディスカッション 3. 「幼稚園の情報セキュリティポリシー作成」10：30～12：10 付箋を用いたマップ作り、グループ（園という設定）ごとの情報セキュリティポリシー作成 4. 「幼稚園における ICT 活用」13：00～15：00 知識構成型ジグソー法を用いて、幼稚園での視聴覚教育を設計する 5. 「振り返り」15：10～16：10 コンセプトマップの作成、学びの振り返り			
評価方法： コンセプトマップ、ワークシート、リフレクションシート、情報セキュリティポリシーにより 評価する。 出席要件：遅刻、欠席、早退、途中退席は認めません。この場合、履修認定はしません。			
連絡事項：特になし			

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要（選択必修2）

講 習 名	幼児期における英語教育		
認 定 番 号	平 28-35162-300124 号		
講 習 会 場	仁愛女子短期大学		
必修・選択必修・選択	必修 ・ 選択必修 ・ 選択		
担 当 講 師 (所属・氏名)	内藤 徹	仁愛女子短期大学	生活科学学科生活情報専攻教授
	野本 尚美	仁愛女子短期大学	生活科学学科生活情報専攻講師
日 程	平成 28 年 8 月 25 日 (木)		
講 習 時 間	9 : 00 ～ 16 : 10 (受付時間 8 : 30～9 : 00)		
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 教材費等 計 6,000 円 0 円 6,000 円
受 講 定 員	100 人		(開講最少人数は 7 人)
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。		
対 象 職 種	教諭 養護教諭		
主な受講対象者	主として幼稚園教諭		
講習の目標・ねらい 「外国語としての英語教育の理論」「幼児英語教育の実践演習」の 2 つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。			
講習内容・授業方法： 1. オリエンテーション 9 : 00～9 : 10 (担当：内藤徹) 2. 講義「英語教育の理論」9 : 10～12 : 10 (担当：内藤徹) 現在、全国的に、小学校 5 年、6 年では英語教育が行われている。 今後、3 年、4 年の学年にも英語が導入される可能性が大きいと考えられる。また、子ども達が将来グローバル人材として活躍することも期待されている。これらのことに対処できるように、英語教育の基礎を学んでおくことが必要である。内容は、「言語習得論から英語教育入門」「英語の練習」などである。 楽しく英語教育(理論)を学ぶことを目指す。 3. 演習「英語教育の実践」13 : 00～15 : 30 (担当：野本尚美) 子どもに英語を教える際に役立つ基本的なフレーズや、英語の歌、ゲーム等について学ぶ。また活動を行う際の留意点や、子どもたちが積極的に取り組むための工夫について、実例をもとに検討する。 4. 「2、3の筆記試験」15 : 30～16 : 10 (担当：野本尚美)			
評価方法：筆記試験により評価する。 出席要件：遅刻、欠席、早退、途中退席は認めません。この場合、履修認定はしません。			
連絡事項：特になし			

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要（選択必修3）

講 習 名	学習指導要領の改訂の動向及び法令改正及び国の審議会の状況等		
認 定 番 号	平 28-35162-300125 号		
講 習 会 場	仁愛女子短期大学		
必修・選択必修・選択	必修 ・ 選択必修 ・ 選択		
担 当 講 師 (所属・氏名)	松川 恵子 仁愛女子短期大学 幼児教育学科教授		
	江端 佳代 仁愛女子短期大学 幼児教育学科非常勤講師		
日 程	平成 28 年 8 月 28 日 (日)		
講 習 時 間	9 : 00 ～ 16 : 10 (受付時間 8 : 30～9 : 00)		
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 教材費等 計 6,000 円 0 円 6,000 円
受 講 定 員	100 人		(開講最少人数は 7 人)
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。		
対 象 職 種	教諭 養護教諭		
主な受講対象者	主として幼稚園教諭		
講習の目標・ねらい 「幼稚園教育要領の改訂の動向等」「法令改正及び国の審議会の状況等」の 2 つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。			
講習内容・授業方法： 1. オリエンテーション 9 : 00～9 : 10 (担当：松川恵子) 2. 「保育政策の動向についての理解」 9 : 10～10 : 30 (担当：松川恵子) 「子ども・子育て支援新制度」、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」等の保育政策の動向について理解する。 3. 「幼稚園教育要領の改訂の動向等についての理解①」 10 : 40～12 : 10 (担当：松川恵子) 中央教育審議会での審議状況及び幼稚園教育要領の改訂に向けての動向等について理解する。 4. 「幼稚園教育要領の改訂の動向等についての理解②」 13 : 00～14 : 30 (担当：江端佳代) 「幼稚園教育要領」総則にもとづいて、平成 20 年度改訂部分も踏まえながら幼稚園教育の基本を再確認する。さらに、幼児期における道徳性の芽生え、規範意識の芽生え等について、事例を基に検討・考察する。 5. 「学校の内外における連携協力についての理解」 14 : 40～15 : 30 (担当：江端佳代) 保護者・地域社会との関係構築や園内外における安全確保の必要性を理解したうえで、園が直面している課題に組織的に対応していくために何が求められるのか考察する。 6. 「2～5の筆記試験」 15 : 30～16 : 10 (担当：松川恵子、江端佳代)			
評価方法：筆記試験により評価する。 出席要件：遅刻、欠席、早退、途中退席は認めません。この場合、履修認定はしません。			
連絡事項：お持ちの方は、『幼稚園教育要領解説』または『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』を持参してください。			

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要（選択1）

講 習 名	造形と言葉Ⅰ		
認 定 番 号	平 28-35162-500268 号		
講 習 会 場	仁愛女子短期大学		
必修・選択必修・選択	必修 ・ 選択必修（・ 選択）		
担 当 講 師 （所属・氏名）	重村 幹夫 仁愛女子短期大学 幼児教育学科教授		
	前田 敬子 仁愛女子短期大学 幼児教育学科准教授		
日 程	平成 28 年 7 月 31 日（日）		
講 習 時 間	9：00 ～ 16：10（受付時間 8：30～9：00）		
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 教材費等 計 6,000 円 0 円 6,000 円
受 講 定 員	80 人		（開講最少人数は 7 人）
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。		
対 象 職 種	教諭 養護教諭		
主な受講対象者	主として幼稚園教諭		
講習の目標・ねらい			
子どもの活動を、造形表現と言語活動の点からその意義や役割を考え、子どもの発達過程を踏まえた造形表現や言語活動に関する知識や技能を実践的に学ぶ。			
造形表現では幼児の絵画の指導法について学ぶとともに、互いにコミュニケーションをとり、協力してグループ紹介の壁画を作る。			
言語表現では、物語や絵本を保育活動に生かす活動例を紹介し合い、物語や絵本を新たな角度から眺め考えることをもとにして、互いに協力して物語にちなんだ遊び道具を共同制作する。			
このような学習を通して、保育者に求められる基礎的な造形感覚や技能、言語能力の向上を目指す。			
講習内容・授業方法：			
本講習は同じ内容を 2 グループに分けて行います。グループ分けについては、こちらで振り分け、後日送付の受講票に記載します。			
【グループ1】		【グループ2】	
① オリエンテーション 9：00～9：10（担当：重村幹夫）		① オリエンテーション 9：00～9：10（担当：前田敬子）	
② 「共同制作によるグループ紹介の壁画製作」 9：10～12：10（担当：重村幹夫） 幼児の絵画の指導法について概説するとともに、互いにコミュニケーションをとり、協力してグループ紹介の壁画を作る。		② 「お話で遊ぼう」 9：10～12：10（担当：前田敬子） 物語や絵本を元にした活動の展開例を出し合い、物語や絵本の世界を活かした遊び道具を協力して制作し、活用の仕方を考える。	
③ 「お話で遊ぼう」 13：00～16：10（担当：前田敬子） 物語や絵本を元にした活動の展開例を出し合い、物語や絵本の世界を活かした遊び道具を協力して制作し、活用の仕方を考える。		③ 「共同制作によるグループ紹介の壁画製作」 13：00～16：10（担当：重村幹夫） 幼児の絵画の指導法について概説するとともに、互いにコミュニケーションをとり、協力してグループ紹介の壁画を作る。	
評価方法：以下の 2 つを総合して評価する。			
・重村担当は、提出作品により評価する。			
・前田担当は、グループ活動による実技考查とまとめレポートにより評価する。			
出席要件：遅刻、欠席、早退、途中退席は認めません。この場合、履修認定はしません。			
連絡事項：鉛筆と黒ボールペンは必須、あれば色鉛筆セット、水性マジックなどご持参ください。			

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要（選択2）

講 習 名	子どもの音楽的感性を育む実践指導		
認 定 番 号	平 28-35162-500269 号		
講 習 会 場	仁愛女子短期大学		
必修・選択必修・選択	必修 ・ 選択必修 (・ 選択)		
担 当 講 師 (所属・氏名)	河野 久寿 仁愛女子短期大学 幼児教育学科准教授		
	木下 由香 仁愛女子短期大学 幼児教育学科准教授		
日 程	平成 28 年 8 月 5 日 (金)		
講 習 時 間	9 : 00 ～ 16 : 30 (受付時間 8 : 30～9 : 00)		
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 教材費等 計 6,000 円 0 円 6,000 円
受 講 定 員	80 人		(開講最少人数は 7 人)
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返します。		
対 象 職 種	(教諭) 養護教諭		
主な受講対象者	主として幼稚園教諭		
講習の目標・ねらい 子どもたちの発達に応じた音楽表現活動の意義を理解し、自然な音楽活動を通して、伸びやかな音楽的感性を育成する実践的な指導について学ぶ。子どもたちの音楽的感性をより育むことを目的とした講習を、理論と実践の両面から行う。			
講習内容・授業方法： 本講習は同じ内容を 2 グループに分けて行います。グループ分けについてはこちらで振り分け、後日送付の受講票に記載します。			
【グループ1】 ① オリエンテーション 9 : 00 ～ 9 : 10 (担当：河野久寿) ② 「確かな音楽を伝えるためにー楽譜情報の把握」 9 : 10 ～ 12 : 10 (担当：河野久寿) 楽譜にある様々な情報をしっかり理解するための基礎的音楽知識を学び、教材の楽曲分析から明確な音楽表現へとつなげる。 ③ 「楽器を使った創造的音楽活動の実際」 13 : 20～16 : 30 (担当：木下由香) 音楽の成り立ちや存在意義について再確認し、子どもが喜ぶリズム遊びやイメージ遊びを通して音楽による自己表現を行うことを目的とした具体的指導法について考える。		【グループ2】 ① オリエンテーション 9 : 00～9 : 10 (担当：木下由香) ② 「楽器を使った創造的音楽活動の実際」 9 : 10～12 : 10 (担当：木下由香) 音楽の成り立ちや存在意義について再確認し、子どもが喜ぶリズム遊びやイメージ遊びを通して音楽による自己表現を行うことを目的とした具体的指導法について考える。 ③ 「確かな音楽を伝えるためにー楽譜情報の把握」 13 : 20～16 : 30 (担当：河野久寿) 楽譜にある様々な情報をしっかり理解するための基礎的音楽知識を学び、教材の楽曲分析から明確な音楽表現へとつなげる。	
評価方法：それぞれの分野ごとの時間内に行う発表や実技考査により評価する。			
出席要件：遅刻、欠席、早退、途中退席は認めません。この場合、履修認定はしません。			
連絡事項：特になし			

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要（選択3）

講 習 名	子どもの運動と食育		
認 定 番 号	平 28-35162-500270 号		
講 習 会 場	仁愛女子短期大学		
必修・選択必修・選択	必修 ・ 選択必修（・ 選択）		
担 当 講 師 （所属・氏名）	出村 友寛 仁愛女子短期大学 幼児教育学科講師		
	嵐川 眞智子 仁愛女子短期大学 生活科学学科食物栄養専攻講師		
日 程	平成 28 年 8 月 19 日（金）		
講 習 時 間	9：00 ～ 16：30（受付時間 8：30～9：00）		
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 教材費等 計 6,000 円 0 円 6,000 円
受 講 定 員	80 人		（開講最少人数は 7 人）
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返します。		
対 象 職 種	（教諭） 養護教諭		
主な受講対象者	主として幼稚園教諭		
講習の目標・ねらい 子どもの健康を「運動」と「食育」の面から学ぶことを目的とする。「運動」では、子どもの運動遊びと体力の発達について学ぶとともに、自身の体力測定を行い、結果を分析評価する。「食育」では、幼児期の「間食」の大切さを学ぶ。特に「食べたいもの好きなものが増える」子どもを育てるための具体的な食育の方法を学ぶ。			
講習内容・授業方法： 本講習は同じ内容を 2 グループに分けて行います。グループ分けについてはこちらで振り分け、後日送付の受講票に記載します。			
【グループ1】 ① オリエンテーション 9：00 ～ 9：10（担当：出村友寛） ② 「子どもの運動遊びと体力」 9：10 ～ 10：10（担当：出村友寛） 子どもを取り巻く現状と運動遊び・体力の関係について学ぶ。 ③ 「体力測定とその評価」 10：20 ～ 12：20（担当：出村友寛） 体力測定を行い、その結果について分析する。 ④ 「間食の正しい在り方を認識し、実践する」 13：20 ～ 14：20（担当：嵐川眞智子） 子どもの間食の現状を把握し、保護者に幼児期間食の有意性を伝える方法を学ぶ ⑤ 「間食をつくろう」 14：30 ～ 16：30（担当：嵐川眞智子） 食育の実践として教室でできる間食を作る。実習を通して食材の知識や作業のコツを学ぶ。		【グループ2】 ① オリエンテーション 9：00 ～ 9：10（担当：嵐川眞智子） ② 「間食の正しい在り方を認識し、実践する」 9：10 ～ 10：10（担当：嵐川眞智子） 子どもの間食の現状を把握し、保護者に幼児期間食の有意性を伝える方法を学ぶ ③ 「間食をつくろう」 10：20 ～ 12：20（担当：嵐川眞智子） 食育の実践として教室でできる間食を作る。実習を通して食材の知識や作業のコツを学ぶ。 ④ 「子どもの運動遊びと体力」 13：20 ～ 14：20（担当：出村友寛） 子どもを取り巻く現状と運動遊び・体力の関係について学ぶ。 ⑤ 「体力測定とその評価」 14：30 ～ 16：30（担当：出村友寛） 体力測定を行い、その結果について分析する。	
評価方法：以下の 2 つを総合して評価する。 ・出村担当は、自身の体力測定を実施し、その結果を分析したワークシートをもとに評価する（体力測定の結果は評価の対象にはしない）。 ・嵐川担当は、「間食の意義・目的を保護者に伝える具体的な方法」に関するワークシートをもとに評価する。			
出席要件：遅刻、欠席、早退、途中退席は認めません。この場合、履修認定はしません。			
連絡事項： ・運動遊び、体力テストを実施するので、動きやすい服装、内履きを準備してください。 ・調理実習をします。エプロン、三角巾を準備してください。			

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要(選択 4)

講 習 名	仏教に見る子どもとの関わり		
認 定 番 号	平 28-35162-500271 号		
講 習 会 場	仁愛女子短期大学		
必修・選択必修・選択	必修 ・ 選択必修 ・ 選択		
担 当 講 師 (所属・氏名)	香月 拓 仁愛女子短期大学 幼児教育学科講師		
日 程	平成 28 年 8 月 21 日 (日)		
講 習 時 間	9 : 00 ～ 16 : 10 (受付時間 8 : 30～9 : 00)		
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 教材費等 計 6,000 円 0 円 6,000 円
受 講 定 員	80 人		(開講最少人数は 7 人)
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返しします。		
対 象 職 種	教諭 養護教諭		
主な受講対象者	主として幼稚園教諭		
講習の目標・ねらい 釈尊の生涯と言葉について学ぶ。さらにその学びを通して、これまでの子どもとの関わりについて振り返りながら自己省察をする。また、仏教行事のあり方や意味についても学んでいく。			
講習内容・授業方法： 本講習はグループ分けを行いません。			
① オリエンテーション 9 : 00～ 9 : 10 ② 「釈尊の生涯①」 9 : 10～10 : 30 誕生から成道までについて講義を行う。 ③ 「釈尊の生涯②」 10 : 40～12 : 10 成道から涅槃までについて講義を行う。 ④ 「仏教から見る子どもとの関係性について」 13 : 00～14 : 00 釈尊の生涯と言葉を通して、子どもとの関わりについて考える。 ⑤ 「仏教行事について①」 14 : 10～15 : 10 年間の仏教行事とその意味について講義を行う。 ⑥ 「仏教行事について②」 15 : 10～16 : 10 年間の仏教行事についてグループディスカッションを行う。			
評価方法：講義に関する内容のワークシートにより評価する。 出席要件：遅刻、欠席、早退、途中退席は認めません。この場合、履修認定はしません。			
連絡事項：特になし			

仁愛女子短期大学 教員免許状更新講習概要（選択5）

講 習 名	造形と言葉Ⅱ		
認 定 番 号	平 28-35162-500272 号		
講 習 会 場	仁愛女子短期大学		
必修・選択必修・選択	必修 ・ 選択必修（・ 選択）		
担 当 講 師 （所属・氏名）	前田 博子 仁愛女子短期大学 生活科学学科生活環境専攻講師		
	谷出 千代子 仁愛女子短期大学 幼児教育学科非常勤講師		
日 程	平成 28 年 8 月 31 日（水）		
講 習 時 間	9：00 ～ 16：10（受付時間 8：30～9：00）		
時 間 数	6 時間	受講料等	受講料 教材費等 計 6,000 円 0 円 6,000 円
受 講 定 員	80 人		（開講最少人数は 7 人）
	開講最少受講者数未満の場合は、講習は行わずに受講料はお返します。		
対 象 職 種	（教諭） 養護教諭		
主な受講対象者	主として幼稚園教諭		
講習の目標・ねらい			
子どもの活動を、造形表現と言語活動の点からその意義や役割を考え、子どもの発達過程を踏まえた造形表現や言語活動に関する知識や技能を実践的に学ぶ。			
造形表現では、さまざまな布を用いて布の特性を生かしたキャラクターをつくる。それらに名前をつけて性格や特性について発表する。			
言語活動では、紙コップで簡単な製作あそびをしながら、絵本の世界を再現したり、発展させたりする。			
このような学習を通して、保育者に求められる基礎的な造形感覚や技能、言語能力の向上を目指す。			
講習内容・授業方法：			
本講習は同じ内容を 2 グループに分けて行います。グループ分けについてはこちらで振り分け、後日送付の受講票に記載します。			
【グループ1】		【グループ2】	
① オリエンテーション		① オリエンテーション	
9：00～9：10（担当：前田博子）		9：00～9：10（担当：谷出千代子）	
② 「布によるキャラクターの製作」		② 「言語」	
9：10～12：10（担当：前田博子）		9：10～12：10（担当：谷出千代子）	
身近な端切れ等の布素材を用い、裁縫による簡単なキャラクターをつくり、それらについて発表する。		紙コップで簡単な製作あそびをしながら、絵本の世界を再現したり、発展させたりする。	
③ 「言語」		③ 「布によるキャラクターの製作」	
13：00～16：10（担当：谷出千代子）		13：00～16：10（担当：前田博子）	
紙コップで簡単な製作あそびをしながら、絵本の世界を再現したり、発展させたりする。		身近な端切れ等の布素材を用い、裁縫による簡単なキャラクターをつくり、それらについて発表する。	
評価方法：以下の 2 つを総合して評価する。			
・前田担当は、提出作品により評価する。			
・谷出担当は、振り返りワークシート（キーワード付きミニテスト）により評価する。			
出席要件：遅刻、欠席、早退、途中退席は認めません。この場合、履修認定はしません。			
連絡事項：裁縫道具・カッター・はさみ・動きやすい服装と履物を持参してください。			